貝塚市議会だより

No.133
貝塚市議会 6.5.5 KAIZUKA CITY COUNCIL
発行部数： 31,000部
印刷単価： 8.44円
発行 貝塚市議会 編集 市議会だより編集委員会 〒597-8585 畠中1丁目17番1号 電話（433）7311
ホームページ https://www.city.kaizuka.lg.jp/shigikai/ メール gikai@city.kaizuka.lg.jp

3月定例会 長寿祝券条例を廃止する件を否決

（二色の浜での潮干狩り）

令和6年第1回（3月）定例会は、2月27日から3月27日までの30日間の会期で開催しました。

全会一致で可決・承認・同意した案件

区分	案件	概要
条例	附属機関に関する条例の一部改正の件	法改正に伴い、条番号のずれの修正を行うための改正。
条例	附属機関に関する条例及び特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正の件	本市の附属機関として、市有地有効活用事業者選定委員会を設置するとともに、同委員会の委員報酬を日額8千円と定めるための改正。
条例	風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部改正の件	政令の一部改正に伴う改正。
条例	市立学校設置条例の一部を改正する条例の一部改正の件	４月１日に廃止する市立第五中学校の施設を、義務教育学校として設置する市立二色学園の施設の一部と位置付けるための改正。
条例	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正の件	法改正に伴い、これに準じて特定個人情報の利用および提供に係る規定の見直しを行うほか、市が独自に個人番号を利用することができる事務を追加するための改正。
条例	基金条例の一部改正の件	次期大阪府国民健康保険運営方針が策定されたことに伴う改正。
条例	手数料条例の一部改正の件	大阪府から権限移譲を受けることなどに伴い、手数料を整備・改定するための改正。
条例	職員定数条例の一部改正の件	市長の補助機関の職員の定数を（現行）433人から440人に増やすなどのための改正。
条例	国民健康保険条例の一部改正の件	法改正などに伴う改正。
条例	介護保険条例の一部改正の件	介護保険法の規定に基づく保険料率の改定などのための改正。
条例	土砂埋立て等の規制に関する条例を廃止する件	宅地造成等規制法の一部改正に伴い、危険な盛土等が全国一律の基準で包括的に規制され、府内全域がその規制区域に指定されるため、本条例を廃止するもの。
条例	水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び病院事業の設置等に関する条例の一部改正の件	法改正に伴い、条番号のずれの修正を行うための改正。
条例	市税条例の一部改正の件	法改正に伴い、これに準じた改正。
条例	職員給与条例の一部改正の件	事務、技能職給料表を改定するほか、管理職手当の額を改定するための改正。
条例	初任給、昇格、昇給等の基準に関する条例の一部改正の件	事務・技能職昇格（降格）時号給対応表を改定するための改正。
条例	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部改正の件	法改正に伴い、会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給が可能とされたことから、国の非常勤職員に係る勤勉手当の取扱いに準じ、同様の措置を講ずるための改正。
条例	一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正の件	休日等に緊急の呼出しを受けて事務に従事したときに、手当を支給するための改正。
予算	処分報告 令和５年度一般会計補正予算（第８号）の件	住民税均等割のみ課税世帯支援給付金事業などのための専決処分報告。
予算	令和５年度一般会計補正予算（第９号）の件	小学校正門改修工事などのため、2億8,552万6千円を追加する補正。
予算	令和５年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第２号）の件	人間ドック検診委託料などのため、200万円を追加する補正。
予算	令和５年度介護保険事業特別会計補正予算（第４号）の件	居宅介護サービス給付費などのため、2億5,313万4千円を追加する補正。
予算	令和５年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第１号）の件	後期高齢者医療広域連合納付金(現年度分保険料)のため、5,200万円を追加する補正。
予算	令和５年度水道事業会計補正予算（第１号）の件	他会計補助金1,960万7千円による補正。
予算	令和５年度下水道事業会計補正予算（第２号）の件	下水道施設官民連携導入可能性調査業務委託2,200万円などによる補正。
予算	令和５年度病院事業会計補正予算（第４号）の件	薬品費3,245万1千円などによる補正。
予算	令和５年度一般会計補正予算（第10号）の件	障害者自立支援給付事業訓練等給付費などにより、3,803万円を追加する補正。
予算	令和６年度一般会計補正予算（第１号）の件	留守家庭児童会運営事業（低学年待機児童解消）のため、413万円を追加する補正。
その他	債権の放棄について議決を求める件	放棄する債権は、水道料金248件49万4,030円、市立貝塚病院診療費個人負担分117件481万8,580円。
その他	市道の路線を認定し、及び廃止する件	東貝塚駅前線などを認定。和泉橋本駅前住宅12号線ほか１線を廃止。
その他	住居表示を実施する件	住居表示の実施区域および方法を定めるもの。
その他	公平委員会委員の選任について同意を求める件	南田恭平氏の選任同意を求めるもの。

※令和６年度各会計予算に関することは、４ページに記載しています。

賛否が分かれた議案

議長は表決に参加しません。 ○：賛成 ×：反対

件名		南野 敬介	阪口 勇	小谷 真章	八野 裕嗣	長谷川 博文	蓮池 陽佑	堺谷 裕	前園 隆博	谷口 美保子	田畑 庄司	出原 秀昭	食野 雅由	中川 剛	樽谷 庄道	中西 真知子	阪口 芳弘	川岸 貞利	結果
市長、副市長等の給料、手当及び旅費に関する条例の一部改正の件	特別職報酬等審議会の答申を尊重し、給料月額等を２千円、３千円または１万３千円増額するための改正。	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	可決
市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正の件	（同上）	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	可決
長寿祝券条例を廃止する件	長寿祝券の贈呈を廃止するもの。	議長	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	否決

《公明党議員団》 前園 隆博

書かない窓口について

【問】行政DXについては、これまで我が会派から様々な要望を行い、「書かない窓口」についても、会派の代表質問などで要望してまいりました。

市政運営方針では、行政DXの推進について、「これまでの電子申請に加え、本庁舎窓口で導入している受付番号案内システムに、オンライン予約やリアルタイムで窓口の混雑状況を確認できる機能を追加し、来庁者の待ち時間の更なる短縮を図るとともに、デジタル田園都市国家構想交付金を活用して、窓口においてマイナンバーカードをかざし、顔認証により自動的に住所、氏名、生年月日が申請書に印字される「書かない窓口」を実現するシステムを導入するなど、更なる市民サービスの向上につなげてまいります。」とあります。

「書かない窓口」を実現するためには、マイナンバーカードの取得などが必要となってきますが、まだまだ必要とされるかたが取得できていないと思います。マイナンバーカードの取得のために、更なる取組が必要だと思いますが、いかがですか。

【答】本市のマイナンバーカード保有枚数率は、令和6年1月末現在で72・14%になり、大阪府の平均をやや上回っている状況です。

これまでのマイナンバーカードの普及促進につながる取組については、顔写真の無料撮影などを行う申請サポートを市役所の窓口だけでなく、市民生活の身近な場所である、山手・浜手地区公民館やまちの駅かいづか、商業施設、町会・自治会、事業所に出向いて行うとともに、カードの交付についても、平日時間外や休日に特設窓口を設けてまいりました。現在、これまでの取組に加え、高齢や介護などの事由で外出が難しく、カードの取得が困難であるかたに着目し、介護施設や老人ホームなどに市から直接働きかけ、希望があった施設に職員が出向き、申請や交付のサポートを行っているところです。今後もマイナンバーカードの普及率が高い先進事例を参考に、更なる普及促進に努めてまいります。

また、マイナンバーカードを活用した「書かない窓口」の導入により、住民票の写しなどの交付申請を行う際に、住民の待ち時間の短縮など、利便性が高まることから、カードの普及促進につながるものと考えております。

ふれあい収集事業について

【問】近年、高齢者のみの世帯の増加などを背景に、生活ごみの排出に関わる課題が顕在化してきています。自ら家庭ごみを集積場所へ持ち出すことが困難で、親類や近隣のかたなどの支援を受けることができない世帯を対象に、戸別収集を行う「ふれあい収集事業」を開始するとあります。

ふれあい収集事業は、これまでも一般質問、予算・決算特別委員会などで要望してきました。今回実施するということですが、大阪市では、普通ごみや資源ごみ、容器包装プラスチックなどをご家庭まで収集に伺うほか、粗大ごみの運び出しも行っています。

このような取組を行っていただきたいと思いますが、いかがですか。

【答】ふれあい収集は、障害や高齢などにより自らごみ出しを行うことが困難で親類等の支援が受けられない世帯を対象に、分別された可燃ごみや缶・瓶、ペットボトル・容器包装プラスチックなどの生活ごみを週1回戸別訪問し、収集を行うものです。

また、同じ要件に該当する世帯で、粗大ごみを自宅の居室から出すことができない場合に、作業員が居室から運び出しを行う支援も実施する予定です。

【問】また、お約束した曜日にごみが出されていない場合などには、希望により、あらかじめ登録されたかたには、安否確認をしていただくというサービスも行っていただきたいと思いますが、いかがですか。

【答】本市では、令和6年度から実施予定のふれあい収集事業において、声かけなどにより安否確認を行う予定です。

その他の質問

- ○市政運営方針の基本的な考え方について
- ○総合政策部に関連する主要事業について
- ○危機管理部に関連する主要事業について
- ○健康福祉部に関連する主要事業について
- ○子ども部に関連する主要事業について
- ○都市整備部に関連する主要事業について
- ○水道事業について
- ○消防本部に関連する主要事業について
- ○市立貝塚病院について
- ○教育部に関連する主要事業について

《大阪維新の会 貝塚市議会議員団》 中川 剛

幹線道路沿いへの企業誘致について

【問】令和11年に都市計画道路泉州山手線が開通するのを見越し、周辺開発や企業誘致を行うことができるようなまちづくりを考えなければなりません。特に、阪和自動車道と阪神高速湾岸線を結ぶ貝塚中央線や大阪外環状線は、物流面においても好立地であると考えます。工場、物流などの企業誘致の受け皿となる産業用地やインターチェンジ周辺の地域において、法規制や土地利用状況、立地状況などの土地利用に係る基礎調査を行うとともに、物流を含めた企業へのアンケート調査、ヒアリング調査などを実施して、ニーズがあれば、企業誘致に取り組んでいただきたいと考えますが、いかがですか。

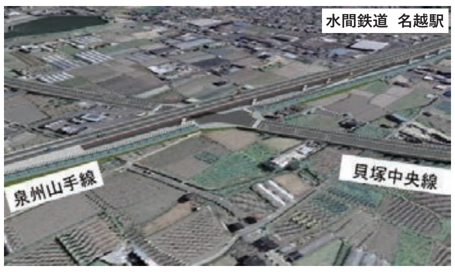
【答】企業誘致については、昨年に市内および近隣市町村の約3千社を対象に実施した「本市への立地に関するアンケート調査」で本市への立地の意向があった企業を優先的に、順次訪問しています。

市街化調整区域内における貝塚中央線や大阪外環状線、都市計画道路泉州山手線など幹線道路沿道区域については、本市都市計画マスタープランにおいて、地区計画のガイドラインの活用や個別の開発許可制度による産業系用途・レジャー系用途等、地域活性化に資する土地利用の誘導に努めることとしており、農業との調和にも留意しつつ、企業誘致を進める必要があると考えています。

なお、誘致策に関しては、補助金や税の優遇、規制緩和、人材確保支援など企業のニーズに合わせた効果的な制度の導入を検討し、幹線道路沿道も含めた市内全域への誘致活動を進めてまいります。

【問】企業誘致は非常に難しくて、まず人間関係を築くことが重要だと思います。その中で、進出しようという企業に対しては、トップセールスとして市長自ら積極的に信頼関係を築くように、働きかけをしてほしいと思います。そこでしっかりと心をつかんで、企業誘致を進めてほしいと思いますが、いかがですか。

【答】企業誘致というのは、相手方もやはりトップの判断が大きく影響するものです。本市に進出をしていただけそうな糸口がつかめれば、機会を見て市長自らがしっかり動いていくことが大事だと思っていますので、これからも頑張ってまいります。



泉州山手線完成イメージ

南海貝塚駅周辺の整備について

【問】市政運営方針には、南海貝塚駅周辺の整備方針は、居心地がよく、子育て世代等の市民が憩える空間になるよう、道路や広場、公園等の都市基盤施設の整備や、時間消費型の複合施設等の誘導を推進するとなっており、市民の皆様と意見交換を重ねるとあります。貝塚駅周辺開発は、貝塚市の玄関口として、また、市民の期待が非常に大きな地域でもあります。

市民の皆様の意見を聞くためには、貝塚市として一定のビジョンを示し、貝塚駅山側地区であれば、海塚町会館など、まず地元に足を運び、市民と膝を突き合わせて意見交換をすべきであると考えますが、いかがですか。

また、市民と意見交換会をいつ頃に、何回程度実施するかなど、具体的なスケジュールを示すべきであると考えますが、いかがですか。

【答】南海貝塚駅山側地区については、令和6年度に開催を予定している市民との意見交換会等にお示しする整備構想のイメージ図を作成しているところであり、意見交換会等は、市庁舎のみで開催するだけではなく、直接、地元町会館等においても開催するなど、市民の皆様と対話を重ねたいと考えています。

また、意見交換会等は、まず、令和6年夏ごろに3回程度開催する予定であり、その後も段階的に意見交換会等を開催してまいります。

その他の質問

- ○大阪・関西万博との関わりについて
- ○多文化理解について
- ○行政 DX の推進について
- ○災害時における対応について
- ○健康アプリ「かいづか介護予防マイレージ」について
- ○空き家対策について
- ○持続可能な農林業の構築について
- ○地域の防災力向上について
- ○義務教育学校「二色学園」について
- ○市民図書館について
- ○観光振興について
- ○公共施設のマネジメントについて
- ○職員の人材確保のための方策について
- ○塵芥収集事業について
- ○子育てしやすいまちづくりについて
- ○マンションの適正な管理について
- ○持続可能な水道事業について
- ○市立貝塚病院の持続的な経営について
- ○キャリア教育について
- ○文化財の積極的活用について

代表質問

令和6年度市政運営方針に対して、3月11日に各会派代表者の3名の議員が行いました代表質問の一部を要約し、お知らせします。

にぎわいのあるまちづくりについて

《自由市民》出原 秀昭

【問】デマンド交通（利用者の予約に応じて運行する地域公共交通）を導入すると料金はタクシーよりも安くなると思います。タクシー事業者など他の公共交通機関との調整がうまくいかないと頓挫する可能性もあります。競合せず、連携することが大切だと考えますが、いかがですか。

【答】タクシー事業者などとの調整が一番大事だと考えていますので、これからしっかり協議してまいります。

【問】デマンド交通のニーズ調査を山手地域の町会役員を対象に行ったということですが、今後、山手地域の住民に対し、説明会を開き、しっかりと説明すべきだと考えますが、いかがですか。

【答】今後、具体的な料金、停留所、予約方法などがある程度まとまった時点で市民の皆様にも説明させていただきたいと考えています。

【問】デマンド交通を導入している他の自治体でも、利便性が悪いと使われなくなっています。利便性を高めるため、停留所から乗るのではなく、家の玄関から目的地まで送迎するドア・ツー・ドアにすべきだと考えますが、いかがですか。

【答】今回のデマンド交通においてドア・ツー・ドアは考えていませんが、利便性を高めるため、は～もに～ばすの既存の停留所に加え、さらに細かく停留所を設ける予定です。現在、山手地域の町会役員の皆さんに、具体的にどこに停留所があったら便利かなどの聞き取りを行っています。

ご意見を反映しながら、停留所の位置を検討していきたいと考えています。

その他の質問
○子育てしやすいまちづくりについて
○貝塚ならではのまちづくりについて

いつまでも元気で、安全安心に暮らせるまちづくりについて

【問】能登半島地震の被災地支援に本市の職員、消防隊員を派遣しているということですが、市長は本市職員、消防隊員に対し、激励に行かれましたか。

【答】職員を派遣する際に激励し、また、帰ってきたときにねぎらいの言葉をかけています。

【問】以前、消防署内にトレーニング室を設置するように要望させていただきましたが、現在どのようになりましたか。

また、私物のトレーニング器具があり、適切ではないと思いますので、整備が必要だと思いますが、いかがですか。

【答】現在消防本部中2階の倉庫につきましては、整理整頓の上、空いたスペースを有効活用し、トレーニング機器を設置しています。

また、器具については、私的に持ってきたものを、一旦引き上げるものは全て引き上げてもらい、そのまま職員が共用で使う場合は、寄附をしてもらい適正に管理しています。

【問】倉庫の空いたスペースでトレーニングということですが、夏は暑く冬は寒い劣悪な状況だと感じますが、署員のかたがしっかりトレーニングできるような環境整備が必要だと思いますが、いかがですか。

【答】窓などの開口面積が非常に大きく、ルーバーも設置しています。風通しが良いことから、整備はこれ以上考えていません。

また、必要に応じて換気なども考慮して扇風機等の有効活用をしています。

【問】前回も質問させていただきましたが、週刊誌フライデーに掲載された記事に関し、市長は、激励に行ったということです。市の公式見解として、消防長名でホームページに出されています。フライデーが虚偽であると言うのであれば、ぜひともその汚名をすすぐべく、フライデーを訴えるべきであると思いますが、いかがですか。

【答】以前にお答えしたように、記事発行元に対して私自身、実害を受けていませんので訴える気は毛頭ございません。

【問】市長自身は実害がなくても、市の職員や市民は非常に精神的な苦痛を負っています。ですから、しっかり裁判で市のため、市民のためにも訴えていただけないですか。

【答】訴える気は毛頭ございません。

（トレーニング機器）

一般質問から

3月12日に行われた一般質問のうち、その一部を要約し、お知らせします。

貝塚寺内町の歴史まちづくりについて

《大阪維新の会 貝塚市議会議員団》樽谷 庄道

【問】寺内町の歴史的遺産を保存し、活用したまちづくりを進めることが、本市の持続的発展、市民のアイデンティティの形成、全国へ向けた魅力発信につながると考えますが、施策の進捗はいかがですか。

【答】令和6年度の文化庁認定をめざして策定中の文化財保存活用地域計画に基づき、保存と活用の取組を公民連携で進めることにしています。

地域特性に合ったまちづくりの機運が高まることを期待しています。

【問】寺内町を歴史まちづくり法による重点区域に指定し、歴史的建造物の保存活用にとどまらず、緑化や街路等の環境整備、観光施設の設置等を進め、一方で住民の意識の醸成を図っていくべきと考えますが、いかがですか。

【答】寺内町には重点区域の核となりうる重要文化財願泉寺はありますが、国の認定を受けるためには、地元住民が主体的にまちづくりに取り組み、寺内町全体の歴史的風致の維持と向上を図る必要があると考えますので、地元の意識・機運の高まりに合わせながら研究を進めてまいります。

その他の質問
○貝塚市立の小学校・幼稚園におけるウサギの飼育環境改善の進捗について

子育て支援策の充実について

《無会派》小谷 真章

【問】令和4年度の市民意識調査では、子どもの医療費助成など経済的支援の充実を求める声が多くありました。本気で子育てしやすいまちづくりを進める気があるのなら、子ども医療費の完全無償化、学校給食費無償化を実施すべきと考えますが、いかがですか。

【答】子ども医療費の完全無償化は、受益と負担の適正化の観点、また、府内の自治体と足並みをそろえることも大事と考え、実施する考えはございません。

給食費の保護者負担は地域格差を生じさせることなく、国が一元的に制度構築を図るべきであると考えることから、統一制度の構築について国に要望してまいります。

【問】給食費を無償化する自治体が増えることで、国の制度化を後押しすべきと考えます。また、子育て支援のまち貝塚をアピールできると思います。決断を下せるのは、市長だけです。いかがですか。

【答】早期に国で制度構築されるよう、要望してまいります。

その他の質問
○小・中学校のトイレに生理用品を設置する件について
○国民健康保険事業財政調整基金の活用について

令和6年度当初予算 総額約766億円（前年度比1.7%増） 予算特別委員会で審査

令和6年度一般会計・特別会計・企業会計の各会計予算は、3月19日・21日・22日の3日間にわたり開会した予算特別委員会で慎重に審査し、以下の意見をつけてすべて原案どおり可決しました。

予算特別委員会委員

委員長	食野　雅由	（自由市民）
副委員長	谷口美保子	（公明党議員団）
委員	八野　裕嗣	（大阪維新の会 貝塚市議会議員団）
〃	蓮池　陽佑	（大阪維新の会 貝塚市議会議員団）
〃	堺谷　裕	（公明党議員団）
〃	田畑　庄司	（自由市民）
〃	中西真知子	（大阪維新の会 貝塚市議会議員団）
〃	阪口　芳弘	
〃	川岸　貞利	

委員会で出された主な質疑と意見

阪口芳弘委員
【問】耐震化されていない町会館などがあるので、まず、実態を調査しては？
【答】難しいと思いますが、関係課で協議します。
【意見】町会活動支援事業について、大規模災害に備えるため、町会や自治会が所有する会館等の施設の耐震化を支援されたい。

田畑委員（自由市民）
【問】戦没者・戦災死者追悼式を土日にコスモスシアターで実施しては？
【答】現在のところ実施主体の遺族会の決定により平日に忠霊塔で実施しています。
【意見】長年遺族会に委託している戦没者・戦災死者追悼式を委託せず市の主催で開催されたい。

堺谷委員（公明党議員団）
【問】市で緊急通報装置を設置する基準を見直し、対象を拡大しては？
【答】真に必要とされているかたへ支援しており、拡大する予定はありません。
【意見】高齢者在宅支援事業について、緊急通報装置設置の対象を拡大されたい。

中西委員（大阪維新の会 貝塚市議会議員団）
【問】病児保育などの利便性向上のため、サービスを拡充する予定はありますか？
【答】人材を確保することが厳しいため、サービスの拡充は、現時点では困難と考えています。
【意見】病児保育と一時預かり事業について、土日祝日や早朝、夜間などにおけるサービスを拡充されたい。

八野委員（大阪維新の会 貝塚市議会議員団）
【問】夏休み期間など、なかよしホームの開始時間を早めることはできないか？
【答】運営に必要な人材確保などの課題があり、現時点では難しいと考えています。
【意見】学校長期休暇期間の留守家庭児童会について、開始時間を早めるよう努められたい。

谷口副委員長（公明党議員団）
【問】まずは、子どもへの自転車用ヘルメットの購入について、補助できないか？
【答】ヘルメット着用の重要性の周知・啓発を進めるべきだと考えています。
【意見】自転車用ヘルメットの購入について、費用の助成を実施されたい。

田畑委員（自由市民）
【問】感田神社前の踏切で渋滞が発生しているので、高架化すべきでは？
【答】緊急対策踏切等ではなく、国の補助金の採択も見込めず、難しいと考えています。
【意見】南海貝塚駅の高架化を進められたい。

川岸委員
【問】都市計画道路泉州山手線の沿道、周辺地域の活性化をどのように進めるか？
【答】産業系・レジャー系施設の誘致により、活性化を促進したいと思います。
【意見】都市計画道路泉州山手線をはじめとする４車線道路の沿道及び周辺地域の活性化が図られるよう、積極的に取り組まれたい。

八野委員（大阪維新の会 貝塚市議会議員団）
【問】実際に能登半島地震での避難所運営を経験した女性職員の経験をどのように共有するのか？
【答】経験を聞き取り、防災講座等で取り入れて、普及を図りたいと思います。
【意見】避難所運営において、女性の視点をさらに取り入れられたい。

現場視察

2月9日に厚生文教常任委員ほか委員外議員出席のもと、市立貝塚病院が導入した手術支援ロボットの視察を行いました。

第２回（６月）定例会の予定

日　程	会　議	傍聴場所
6月5日(水)	議会運営委員会	協議会室
6月17日(月)	本会議(提案説明・一般質問)	議 場
6月18日(火)	本会議(予備日)	議 場
6月19日(水)	厚生文教常任委員会	協議会室
6月20日(木)	総務産業常任委員会	協議会室
6月21日(金)	議会運営委員会	協議会室
6月26日(水)	議会運営委員会	協議会室
6月28日(金)	本会議(委員長報告・採決)	議 場

開会時間は、いずれも午前10時です。

環境問題対策特別委員会活動報告

1月29日に委員会を開催し、貝塚市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（素案）について担当部局から報告を受け、質疑応答を行った後、今年度の委員会の運営方法について協議しました。

～傍聴しませんか～

会議当日、受付で氏名、住所を記入していただくだけで傍聴できます。

また、議場には、小さなお子さま連れのかたが気兼ねなく傍聴できる親子傍聴席もあります。

【受付場所】
本会議…傍聴席入口
（山側エレベーターで6階へ）
委員会…議会事務局
（海側エレベーターで6階へ）

また、本会議、委員会のライブ配信をスマートフォン等でご覧いただけます。

会議の日にQRコードを読み取ってください。

意見書 <抜粋>

3月27日の本会議で次の意見書を可決し、関係機関に送付しました。

◎学校給食費の無償化を求める意見書

国に対し、自治体間で、教育の根幹に関わる給食制度に格差が生じることのないよう、国の責任において、学校給食費の無償化を実現するための財政措置を講じるよう強く要望する。

（提出先）内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、衆・参両議院議長

◎若者のオーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書

政府に対し、薬物依存による健康被害から一人でも多くの若者を守るために、特段の取組を求める。

（提出先）厚生労働大臣、孤独・孤立対策担当大臣

他市からの行政視察の受け入れ状況

来訪日	自治体名	人数	視察内容
1月18日	大阪府堺市	5名	小・中学校体育館の空調（冷房）設備について